

# 森と緑の会だより 2009春号



室戸の桜

「むろと2000本桜の会」は、室戸広域公園を桜の咲く憩いの場にしようと意欲的な活動をしています。平成16年春から3種類の桜を約1600本植樹。これらの桜の育成に、「緑の募金」が活用されています。

## 活かされている「緑の募金」

緑の募金公募事業に申請し、草刈りや肥料やり等の資金の一部として育成作業を実施。高知新聞にもとり上げられましたが、今年2月に、花が咲きました。2月27日、公園を訪れると3種類の桜の花が美しく咲いていました。同会は、3月15日(日)に公園で桜のお祭りを行うそうです。

## 春到来、花ひらき出す 活動の積み重ね

地域の取り組みに活かされる…  
「緑の募金」と「緑と水の森林基金」活用事業  
活動の継続に花が咲きました。

三原つつじを育てる会では、三原自然公園を春はツツジ、秋は紅葉で楽しめる場所にしたいということで、ここ2年、「緑と水の森林基金」で整備作業を行っています。平成16年にツツジを植え、毎月ボランティアで草を刈り追加の植樹もしています。2月23日、この日も整備作業

を行いました。ツツジの木に、もうじき咲きそうなふっくらと膨らんだつぼみを見つけました。



三原のつつじ

## 「緑の募金」ありがとうございました

(左)ダイドー・タケナカビバレッジ株式会社・代表取締役竹中幸市様(室戸市)より、今年も30万円をご寄付いただきました。5月の当会通常総会で感謝状贈呈。(右)卓越技能者「現代の名工」(厚生労働省が全国から卓越した技能を持つ方を表彰するもの)に、平成20年度造園業で表彰された佐々木秀人様(南国市)より、祝賀会の席上で20万円の緑の募金をいただき、高知県知事感謝状を当会副理事長熊瀬幸助より贈呈いたしました。(高知県緑の募金顕彰規程による)



春の「緑の募金」期間スタート 3月1日～5月31日



**森の名手・名人 森づくり部門】山師 杉藤 賢一郎さん**

安芸市井ノ口に生まれ、父親と同じ林業に従事され、その後馬路村森林組合に就職。組合では伐採搬出作業を専門としてこられました。馬路村は、96%が山林でその75%が国有林。氏は、魚梁瀬杉を有する魚梁瀬で大径木の伐採や保育間伐に従事。その技術は森林組合からも信頼が厚く、ヘリコプター集材の対象となる大径木のほとんどの伐採を担当。また、条件の厳しい伐木作業も任せられています。

森を守り、森を育て、その恵みを活かす

# 森の名手・名人

(社)国土緑化推進機構では、平成14年度から「木のくに・にっぽん」運動として、森に関わる生業のうち、優れた技を極め、他の技術・技能等の模範となっている

達人を「森の名手・名人」として、毎年全国各地で100名程度を選定しており、今年当県から2名の方が選ばれました。



四国山の日に認定証を授与しました

**森の名手・名人 加工部門】竹細工 武森 誠寛さん**

土佐市家俊の竹細工の日用品を作っていた家に生まれ、竹の特性を熟知。製品となる竹細工のデザインを行っており、効率的に竹を細く加工できる器具も、みずからが考案しています。県外で使う冠婚葬祭用の竹の盛籠を作っており、品質の良さに対する信用が大きく、沖縄以外の全国各地に販路を持っています。籠を編む20名の方は家庭で作業を行っており、地域の雇用にも大いに貢献しています。



## 【特集】「緑と水の森林基金」の活用事業

2月に実施された「緑と水の森林基金」の4つの取り組みを紹介します。  
須崎緑と水の会では、調査した四万十町・里山の巨樹・古木120本を調査。冊子の完成を機に、「巨樹・古木・気になる木巡りツアー」を、2月22日(旧窪川エリア)と3月1日(旧大正町 & 十和村)に実施しました。①②

海山交流として、香南市の岸本小学校と南国市の奈路小学校が2月26日に交流行事を行いました。岸本小学校で歓迎セレモニーを行い、県立月見山こどもの森で「森の学習」をして、午後から森・海とのつながりを学ぶため、両校1～4年生が力を合わせて網を引きました。③④

幡多緑と水の会は、2月28日、播鉢轟の滝(黒潮町)までの登山道を整備しました。知る人ぞ知る滝ですが、なかなか訪れ甲斐のある滝です。⑤



巨樹ツアーで巡った旧窪川町弘見の杉①、志和では「四万十街道ひなまつり」も楽しんだ②。海山交流で、力を合わせて網を引く子ども達③、思わぬ大量に万歳三唱④。轟の滝入り口⑤。



表紙で紹介した三原つつじを育てる会の活動も含めてこの基金が活用されています。これらの4つは、地域の活性化や森林環境学習のために、平成20年度緑と水の森林基金事業として当会が助成しています。この基金事業は中央公募もあり、本年度採用された事業の一部を紹介します。

### 2本の桜の巨木を「緑と水の森林基金」で緑サポーターが治療

まだあまり知られていない桜の巨木。地元からの相談もあり、高知県緑サポーター会が樹木医さんの協力を得て、治療。周りの日当たり先良くなりました。

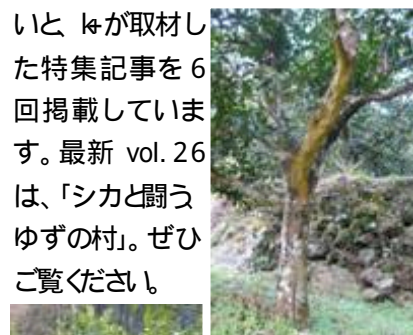


香美市土佐山田町松本地区の「じんべえ桜」



安芸市穴内の八幡宮にある桜(背景左側)

とのコラボレーション  
K+ 今年度は、高知新聞折込みフリーペーパー  
K+に森のことをもっと知ってほしいと、K+が取材した特集記事を6回掲載しています。最新 vol. 26は、「シカと闘うゆずの村」。ぜひご覧ください。



シカに食われたユズの木はとても痛々しい。住む人々の生の声を聞くことができます。

### 間伐材でつくって祝おう!

レジ袋を断ることが緑につながる等の普及パネル展をサニークスィいの店で12月に5日間行いました。期間中の23日(火・祝)に、間伐材を使うちょっと本格的な三門松づくり体験教室を実施しました。



ノコギリとナタを使うので、ナタを初めて使う子ども達も苦労しながらも、割れていくとおもしろくなって熱中して作っていました。

### 一宮東小学校にビオトープ完成

学校環境緑化モデル事業として整備したビオトープづくりは、保護者や地域も協力し、2月20日に、完成式典と記念植樹を行いました。

この事業は「緑の募金」を原資としています。(ローソン店頭の設定募金箱への寄付が原資)



## みんなで木の良さにふれあって

今回、須崎市の全保育園に緑の募金箱の設置のご協力をいただきました。そこで



1～3月に須崎市の保育園に木のおもちゃを貸し出して、木のやさしさにふれあって遊んでいただいています。

## 鹿の食害緊急シンポ第2弾!!

昨年に引き続き、1月25日に香美市で三嶺の森をまもるみんなの会が主催シンポジウムを開催。徳島県「三嶺の自然を守る会」を含むみんなの会の4名がシカの食害の現況報告をし、東京農工大学・梶光一教授からエゾシカの研究報告や先進的な取り組み等の講演をいただきました。



**TOPICS** 「みどりの週間行事」毎年恒例。4月11～13日です。21年度樹木医セミナー 今年も5～9月の6回で行います。事務局までお問い合わせください。

三嶺の森をまもるみんなの会活動第7弾 4月11日にササの食害防止柵を設置します。是非参加協力ください。申し込みは 0887-52-0087 (H21 緑の募金公募事業)

**新会員のご紹介** 前号以降、賛助会員に新たに入会いただきました。(1月末現在:69団体、19個人)

個人/受田浩之、川合研児 順不同

賛助会員は、随時募集しています。詳しくは事務局まで。

## 日常の暮らしの中から森づくり

### NCB 緑の募金カード

環境貢献型カード。これでふつうにお買い物するだけで緑に。入会金・年会費無料。

### ほっと一息! 森づくり! ~「緑の募金」自動販売機~

同じ飲むなら「緑の募金」自動販売機。対象販売機には、緑の募金の標示がされています。協力企業は下記の3社です。

- ・ダイドードリンコ
- ・四国キャンティーン(コカ・コーラ系列)
- ・岸田サービス(サントリー・アサヒ・ポッカ・大塚製薬・ネスレ)

### ハートィカードで森づくり!

たったのポイントで気軽にご寄付。スーパー・コンビニ・全店舗設置のハートィポイント交換機で、「緑の募金」ボタンをチョイス!

## 木を診る・緑化樹の健全な生育について学ぼう!

### 4団体が共催で行った「樹木医セミナーステップアップ講座」

高知県緑サポーター会、日本樹木医会高知県支部、(社)高知県造園業協会、(社)高知県森と緑の会が共催で、2月21日(土)、樹木医セミナーステップアップ講座を四国森林管理局で開催しました。

2つの講義で構成。県外から2人の講師をお招きし、「樹木の診断・治療 - 木を診る・木を読む・木を語る」(堀大才氏・NPO 法人樹木生態研究会代表理事・東京都)、「緑化樹の健全な生育を目指して」(増田拓朗氏・香川大学工学部教授 農学博士)と題した講演を聞きました。参加者は、造園業関係者、高知県、高知市、四国4県の樹木医や緑サポーター等総勢100名を超え、関心の深い緑化樹等の話を聞くことができました。

午後は四国森林管理局主催の県産材シンポジウムに参加しました。



木にまつわる話を興味深く聞き、よい勉強になりました

### 巨樹・古木

森と緑の会の前身、高知県緑化推進委員会の時に県内各地の巨樹に看板が立てられました。10年以上経った今、再びこれらの木に会いに行き特集しています。

### 奈路の神妙杉(高岡郡四万十町(旧窪川町)奈路)

この場所は昔から大杉駄場と呼ばれており江戸時代、ここには神妙宮という神社があり境内にあったこの杉は、神木として地区民から崇敬せられ親しまれていた。根廻り6.5m、樹高約20m、樹齢推定500年。3ページの巨木巡りにこの杉も含まれ、樹形から飢肥杉ではないかということです。



3月1日から5月31日は「緑の募金」強化期間です。ご協力をお願いします。



- ・緑の募金に関するお問い合わせ
- ・緑の募金事業に関するお問い合わせ

社団法人 高知県森と緑の会

〒782-0078

高知県香美市土佐山田町大平 80

高知県森林総合センター内

TEL 0887-52-0072 FAX 0887-52-4177

E-mail info@moritomidori.com

ホームページ http://www.moritomidori.com/